



かがやき

指宿市立指宿小学校
指宿市西方4692-1
TEL 25-2003

好きなものを見つけ、追い求める力を育てていきたい 校長 鬼塚富貴子

先日、栗山英樹氏(元 WBC 監督)の密着番組がありました。その中で、日本ハム監督への経緯や大谷翔平選手の二刀流起用判断における監督の思いを語っていました。栗山氏は野球好きでプロ野球選手引退後は、私財で同姓である北海道の栗山町に野球場を建設しました。そして、定期的に野球教室を開きながら、地元で野球を広げました。栗山氏は、日本ハム監督への経緯について次のように話しました。「もし私の北海道栗山町での野球場建設と活動がなければ、日本ハム監督の話がくることはなかったと思う。」このように、栗山氏の野球愛から始まり、プロ野球選手後も地道に野球愛を追求する姿に、人としての生きがいを学ぶことができます。本当に凄い方であり、人を集めることができる人は、やはり何か違います。人徳です。

また、大谷翔平選手の二刀流の起用については、これまでの常識を超えていました。次の言葉がまた凄いです。「大谷翔平選手は、投手、打撃共に能力が高い。これまでの常識から、選手の起用を考えると、どちらかの選択を求められてきた。しかし、常識とは何か。誰がつくったのかをよく考えてみたところ、人がつくったルールであることに気づいた。そう考えると、これまでの常識を一旦横に置き、大谷翔平選手の能力(投手と打撃)を両方とも生かしたいと思った。」この考え方は、改めてリーダーとしての資質を考える機会になりました。常識を一旦横に置くという発想と大谷翔平選手の技術能力だけではなく、生き方も十分理解されている人であるからこそ、今の活躍に繋がっているのではないかと思います。大谷翔平選手は、常に話題の人です。全国の小学校にグローブと「野球しようぜ」のメッセージを送るなど、野球愛が半端ではありません。両氏の野球に対する思いが、両氏が活躍する上での原点かもしれません。

19日(月)、児童対象に夢講話を行いました。講師に、キックボクシング日本チャンピオンの瀬戸口勝也氏(指宿市役所勤務)を招きました。瀬戸口氏は、チャンピオンベルトを持参し、キックボクシングへの思いや本市における広報活動等、子どもたちに熱く、そして、分かりやすい言葉で語ってくれました。子どもたちは、「指宿市に、日本チャンピオンがいる。」という喜びと同時に、チャンピオンベルトに驚きながら、瀬戸口氏の話真剣に聞いていました。私は講話を聴きながら、冒頭の栗山氏と共通点を見つけました。それは、大好きなものを見つけることの大切さでした。栗山氏は、日本ハムの監督時代に見た風景と解釈を次のように語りました。

「クリスマスの日の事です。選手たちは、好きな事をして過ごしていました。しかし、翔平(大谷選手)は一人でバッティングの練習をしていました。そこでふと思ったのは、翔平は“特別な日でも練習しています”ではなく、“ただ好きな事(野球が好き)をしているのではないかと”。

最後に、今後、児童一人一人が、好きなものを見つけ、その道に進み、輝くことを心から願いつつ、将来、本校の教育活動である夢講話に現児童から講師が来校することを期待しています。

校内縄跳び大会 2月14日(水)

低・中・高学年に分かれて、校内縄跳び大会を実施しました。当日は天気が心配されましたが、午前中に全ての種目を実施でき、長縄エイトマンでの自己新記録達成など、これまでの児童の頑張りが多く発揮された大会になりました。また、保護者や地域の方々も多く応援に駆けつけてくれ、児童にとって大きな力になったようでした。ありがとうございました。



サーキットコース…児童の健康・体力向上へ

これまでPTA共通実践事項として、「豊かな心と強い体の育成」を挙げ、外遊びの推進に努めることとしています。その中の学校の取組として、現在ある体育施設や遊具などを活用したサーキットコース(上学年用・下学年用)として整理しました。2月2日の全校体育でコースの紹介をしましたが、早速コースに挑戦する児童の姿も見られるなど児童の興味・関心は高まっているようです。サーキットコースへの意識付けを図りながら、児童の体力向上へとつながっていきたいと思います。コースは児童玄関等に掲示してありますので、来校の際に御確認ください。

図書カードの贈呈 ～NPO法人本と人をつなぐ「そらまめの会」から～

2月19日(月)に指宿図書館や山川図書館を管理しているNPO法人本と人をつなぐ「そらまめの会」が学校を訪れました。指宿小学校の子供たちのために図書を購入してほしいと図書カードを寄贈していただきました。こうした地域の後押しもあって、指宿小学校の読書環境は充実しているのだと改めて実感することでした。ありがとうございました。



鹿児島学習定着度調査の結果 令和6年1月実施 (対象:5年生 数字は正答率)

| | 国語 | 社会 | 算数 | 理科 | 合計平均 |
|------|------|------|------|------|------|
| 本校 | 62.6 | 70.1 | 70.2 | 79.0 | 70.5 |
| 指宿市 | 65.9 | 61.7 | 71.3 | 72.3 | 67.8 |
| 南薩地区 | 66.5 | 62.0 | 74.0 | 73.1 | 68.9 |
| 鹿児島県 | 68.5 | 65.3 | 74.6 | 75.4 | 71.0 |
| 県との差 | -5.9 | 4.8 | -4.4 | 3.6 | -0.5 |

【結果分析と今後の取組について】

- (1) 国語は、問題文の条件や複数の資料を読み取る力などが影響し、県平均より6ポイントほど低い。
- (2) 算数は無答率は低かったが、図形に補助線をひいて考えるなどの方法を導き出したり、テープ図などを正しく使って立式したりすることが難しかったようで、県平均より4～5ポイントほど低い。
- (3) 社会と理科は指宿市と南薩地区、県の平均を上回った。今後も基礎的・基本的事項の習得・定着を図る。
- (4) 算数は定着率の低かった問題、領域(特に図形)は、タブレット等も活用し分かるまで繰り返し指導し、定着を図る。(5年)
- (5) 思考・判断・表現力を高める問題に取り組ませていく。(全体)
- (6) 学校での学びを家庭に繋ぐ、家庭学習の習慣化(「10分×学年+30分」以上)を図る。(全学年)
※ 学校では、教科指導力の向上に組織で取り組んでいきます。家庭では、宿題の確実な提出とすこやか週間の取組に御理解と御協力をお願いします。

3月の行事予定

| | | | |
|--------|---------------|---|----------|
| 1日(金) | 6年生を送る会、お別れ遠足 | 21日(木) | 卒業式会場づくり |
| 3日(日) | 第2回PTA愛校作業 | 22日(金) | 卒業式 |
| 7日(木) | ショート避難訓練 | 25日(月) | 修了式・辞任式 |
| 14日(木) | 卒業式練習(予行) | ※ 3/20(水)から入学式が終わるまでは、 体育館の使用はできません。 | |

